

(研究代表者→日本ヘリコバクター学会→倫理審査委員会)

(西暦)2019年 2 月 15日

研究実施状況報告書

日本ヘリコバクター学会倫理審査委員会委員長 殿

研究代表者

所属 杏林大学医学部感染症学

氏名 大崎 敬子



下記のとおり研究の実施状況を報告致します。

記

承認番号	18003
研究課題名	抗菌薬感受性試験のための <i>Helicobacter pylori</i> 薬剤耐性菌基準パネルの作成
研究期間	(西暦) 2018年 5月 1日 から 2019年 7月 31日
今回報告研究期間	(西暦) 2018年 5月 1日 から 2019年 2月 15日
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続中 <input type="checkbox"/> 終了 ※いずれかに <input checked="" type="checkbox"/> を付けて下さい。
研究進捗状況 (自由記載)	<p><i>Helicobacter pylori</i> 薬剤感受性試験の日本国内での標準化を図るため、日本ヘリコバクター学会として感受性試験実施時に用いる基準となる菌株を集め保管する目的で本研究を開始した。具体的には、クラリスロマイシン、アモキシシリン、メトロニダゾールに対して耐性または感受性を示した標準菌株を複数組み合わせたものを耐性菌パネルとして作成し、会員に向けての配布を行う体制の構築までを研究計画としている。</p> <p>研究計画のうち、候補となる株の収集は終了し、研究分担者らがそれぞれの施設で複数の方法で薬剤感受性試験および遺伝子検査等を実施した。現在は、薬剤感受性試験結果の照合と、感受性試験の標準実施方法について、研究分担者らと協議している。協議終了後、耐性菌パネルに利用される菌株およびその組み合わせが薬剤感受性試験標準法とともに決定される。その後、耐性菌パネルの配布体制案を作成する。</p>
研究成果 (論文、その他)	なし